

平成19年7月度 販売電力量

1. 概況

7月度の販売電力量は74億22百万kWhとなり、前年に対し+3.0%と6か月連続で前年を上回った。

(1)一般需要(販売電力量合計から大口電力を除いたもの)

7月の気温が前年に比べ低めに推移したことによる冷房需要の減少はあるものの、検針期間が前年に比べ長かったことなどから、前年に対し+1.4%と3か月連続で前年を上回った。

(2)大口電力需要

窯業土石を除く主要業種において販売電力量が増加したことから、前年に対し+7.0%と43か月連続で前年を上回った。

2. 用途別実績

		(百万kWh, %)			
		実績	対前年 伸び率	対前年累計 伸び率	
特定規模 需要以外 の需要	電 灯	2,255	2.9	1.0	
	電 力	低 圧	491	1.7	1.6
		その他	72	3.2	4.3
	電灯・電力計		2,818	2.1	0.5
特定規模 需要	業 務 用	1,818	1.3	2.6	
	産 業 用	2,786	5.2	4.9	
	特定規模需要計	4,604	3.6	4.0	
販売電力量合計		7,422	3.0	2.6	

(注):産業用電力には、その他電力を含む

(再掲)	一 般 需 要	5,228	1.4	1.0
	大 口 電 力	2,194	7.0	6.6

3. 大口電力産業別実績

		(百万kWh, %)		
		実績	対前年 伸び率	対前年累計 伸び率
機 械	電 気	710	5.1	5.8
		528	2.1	3.3
	輸送用	127	13.9	12.9
鉄 鋼	241	20.7	8.9	
化 学	206	8.6	7.8	
窯業土石	96	6.7	0.1	
食 料 品	201	15.2	18.4	
パルプ・紙	27	14.7	6.0	
非鉄金属	145	2.7	3.3	
そ の 他	568	4.7	4.6	
合 計	2,194	7.0	6.6	

【参 考】

検針修正後対前年伸び率 (%)		当月	累計	
特定規模 需要以外 の需要	電 灯	0.1	0.4	
	電 力	低 圧	4.6	2.5
		その他	1.2	4.2
	電灯・電力計		0.8	0.2
一般需要		0.1	0.7	

	平均気温(九州7県平均) ()				6月				7月			
	上旬	中旬	下旬	平均	上旬	中旬	下旬	平均				
実績	22.1	23.1	26.3	23.8	25.4	25.9	28.3	26.6				
前年差	0.4	0.6	1.2	0.3	1.0	3.0	0.8	1.0				
平年差	0.4	0.3	2.3	1.0	0.3	1.2	0.5	0.3				

以 上